



ほっとするね
緑の府中

第 56 号

指導室だより

編集・発行 府中市教育委員会教育部指導室
〒183-8703 府中市宮西町 2-24
電話 042-335-4063

II 平成19年度府中市教育委員会児童・生徒表彰式

健やかに成長することを願っています

日ごろの努力の成果が認められ表彰される

◆府中第一小学校

☆第44代わかば鼓笛隊

日ごろから熱心に鼓笛隊の練習に励み、交通安全パレード等市の行事に参加し、その成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

☆JRCボランティア

日ごろから熱心に青少年赤十字活動を行うとともに

福祉施設でボランティア活動に積極的に参加して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

◆府中第二小学校

☆和太鼓クラブ

日ごろから熱心に和太鼓の練習に励み、府中市民芸術文化祭等市の行事でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

☆プラスバンド部
日ごろから熱心にプラスバンドの練習に励み、府中市青少年音楽祭等市の行事などでその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

☆合唱団
日ごろから熱心に合唱の練習に励み、府中市青少年音楽祭等市の行事や福祉施設の訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。



府中市教育委員会主催平成19年度児童・生徒表彰式が2月27日、府中市教育センターにおいて久芳美恵子教育委員会委員長を始め、小・中学校長、保護者等多数出席のもと開催された。今回は、個人4人と22団体が表彰を受けた。

始めに、久芳美恵子教育委員会委員長より挨拶がありました。「本日は表彰おめでとうございます。皆さんは他の人たちのお手本となる活動や成果を認められました。筝、鼓笛隊、和太鼓、吹奏楽などの音楽活動や陸上、剣道、タグラグビーなどの運動活動、そして、奉仕活動、福祉活動、文化活動などで素晴らしい活動や成果を挙げた皆さんです。今まで学校や地域の中でも一生懸命に練習したり、努力してこられたことが、今日の受賞に結びつきました。皆さんは、

◆府中第四小学校
☆ハーモニープリーズ

○ 受賞者及び団体

日ごろから熱心に金管バンドの練習に励み、府中市青少年音楽祭等市の行事や福祉施設の訪問でその成果など披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

日ごろから熱心に金管バンドの練習に励み、府中市青少年音楽祭等市の行事や福祉施設の訪問でその成果など披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

日ごろから熱心に金管バンドの練習に励み、府中市青少年音楽祭等市の行事や福祉施設の訪問でその成果など披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

喜ばれた。



☆タグラグビークラブ

日ごろから熱心にタグラグビーの練習に励み、全国大会に出場するなど地域に根ざしたスポーツの振興に寄与し十分にその力を發揮した。

- ◆新町小学校
☆合唱団
日ごろから熱心に合唱の練習に励み、人権作文発表会等市の行事やN H K合唱コンクールでその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

◆若松小学校 ☆和太鼓クラブ

日ごろから熱心に武藏国府太鼓の練習に励み、府中市民芸術文化祭等市の行事でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

- ◆府中第二中学校
☆瀬戸陽一さん
日ごろから自治委員としてクラブを取りまとめ、誰もが気持ちよく学校生活を送れる環境づくりに尽力した。

◆府中第四中学校 ☆飯田菜生さん

日ごろから熱心にテコンドーの練習に励み、第十五回世界テコンドー大会に出席するなど十分にその力を發揮した。

表彰の後、来賓を代表して府

中第一中学校浅沼昭夫校長より「今年は、小学校20件、中学校6件の人たちが表彰されました。おめでとうございます。皆さんのお姿を見て、大変誇らしく、頼もしく見えます。表彰されるのふさわしい態度です。ある有名な作家は、『人は努力の目標が間違っていることはほとんどない。しかし、それが達成されないのは、目標に達するための『間接的努力』を怠っているからである』と言っています。どんなに立派な目標でも地道な努力をしないと達成は出来ません。努力をすればほとんどの目標が達成することができますということがあります。皆さんは、この言葉のお手本だと思います。さらに大きな目標をもち、それをエネルギー源として他の人に感動を与えるような人になつてください」との祝辞があり、表彰式は終了した。

◆府中第一中学校 ☆剣道部

日ごろから熱心に剣道の練習に励み、第四十六回東京都中学総合体育大会で優秀な成績をおさめるなど十分にその力を発揮した。

おさめるなど十分にその力を発揮した。

◆府中第六中学校 ☆吹奏楽部

日ごろから熱心に吹奏楽の練習に励み、あさひ苑交流等福祉施設の訪問でその成果を披露して多く人びとを力づけ喜ばれた。

◆府中第十小学校

- ☆金管バンド
日ごろから熱心に金管バンドの練習に励み、第十一地区青少対ぶれあい音楽祭等市の行事や福祉施設の訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

◆小柳小学校

- ☆おこと同好会
日ごろから熱心に箏の練習に励み、ファミリート府中等福祉施設の訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

◆府中第五中学校

- ☆スピリアート クララさん
日ごろから社会的な問題にひたむきに取り組み、その成果を訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

◆南白糸台小学校 ☆野呂知代さん

- 日ごろから熱心に陸上競技の練習に励み、第三十五回関東中学校陸上競技大会に出場するなど十分にその力を発揮した。

◆武藏台小学校

☆合唱団

◆白糸台小学校

◆府中第五中学校

◆南白糸台小学校

◆武藏台小学校

- ☆音楽クラブ
日ごろから熱心に音楽クラブの練習に励み、第七地区青少年ふれあいコンサート等市の行事や福祉施設の訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

- ☆和太鼓クラブ
日ごろから熱心に武藏国府太鼓の練習に励み、府中市青少年サークル、福祉施設の訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

- ☆ブラスバンド
日ごろから熱心に金管バンドの練習に励み、地域の行事やあさひ苑音楽交流会等福祉施設の訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

- ☆スピリアート クララさん
日ごろから社会的な問題にひたむきに取り組み、その成果を訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

- 日ごろから熱心に吹奏楽の練習に励み、府中市青少年音楽祭等市の行事や福祉施設の訪問でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。

- 日ごろから熱心に音楽クラブの練習に励み、府中市青少年音楽祭等市の行事でその成果を披露して多くの人びとを力づけ喜ばれた。



II 講演会

「特別な支援とは」

「日本一やさしい学校からの発信」

特別支援教育研修会

平成19年度の特別支援教育研修会が2月12日に府中市教育センターにおいて開催された。今回は、19年度から本格的な実施となつた特別支援教育の取組についての講演会がもたれた。

◆東京都では特別な支援が必要な子どもたちとは

平成19年度の東京都の小中学生数は、778395人である。そのうち発達障害児は、平成15年度の東京都の実態調査によると、全体の4・4%で3424人、特別支援学校には、93人、特別支援学級には、6549人いるので、これらを合計すると50135人が東京都の特別支援の対象者ということになる。

「特別な支援とは」

日本一やさしい学校から
講師 東京都立特別支援
学校・あきる野学園
校長 池田 敬史先生



この約5万人の発達障害児への支援が小中学校において特別な支援から当たり前の支援になることが理想である。

特別支援教育とは、今までの「みんな同じがよい」という考え方の教育から、「みんな違つてみんなよい」という考え方の教育に変わつたといえる。どこにいても特別なニーズが受けられる教育である、だから特別支援教育は、みんなで包み込む社会づくりであり、地域づくりであるといえる。

この約5万人の発達障害児への支援が小中学校において特別な支援から当たり前の支援になることが理想である。

特別支援教育とは、今までの

「みんな同じがよい」という考え方の教育から、「みんな違つてみんなよい」という考え方の教育に変わつたといえる。どこにいても特別なニーズが受けられる教育である、だから特別支援教育は、みんなで包み込む社会づくりであり、地域づくりであるといえる。

この約5万人の発達障害児への支援が小中学校において特別な支援から当たり前の支援になることが理想である。

特別支援教育とは、今までの「みんな同じがよい」という考え方の教育から、「みんな違つてみんなよい」という考え方の教育に変わつたといえる。どこにいても特別なニーズが受けられる教育である、だから特別支援教育は、みんなで包み込む社会づくりであり、地域づくりであるといえる。

◆特別支援教育が始まる

その前に特別支援教育に至るまでの経緯を話しておくと、昭和22年に学校教育法が制定されたが、戦後の日本の教育は、普通教育と特殊教育の二極構造だった。

昭和49年、東京都では希望者全員就学の方針を出したが、これでも制限があり入れない子どもたちがいた。そして昭和54年、養護学校教育の義務制がしきれ、養護学校に通学できない子どもには訪問教育や院内学級を設けて、教育をするようになり、未就学はゼロになった。

世界的には、特に欧米では障害があつても分けない教育、インクルージョンの考え方で進められ、共に生きる社会を目指していた。

我が国においても、その後、共に生きる社会を目指して次々に障害者のための法律が制定されてきた。平成18年には、交通・建築バリアフリー法が制定され、五千人以上の乗降客のある駅には、エレベーター・エスカレーターの設置が義務づけられるようになった。

また、障害者基本法の改正により交流及び共同学習を目指していくことになり、副籍・支援籍などの試みが始まつた。

◆チームあきる野の特別支援教育

あきる野学園を中心に学区域である五市二町一村がチームをしている。

チームあきる野では、副籍制度を取り入れ、交流及び共同学習に力を入れている。副籍の実施率は91%になる。小学一年生3人は、4月6日に市内の副籍校の入学式にも出席し、9日には、あきる野学園の入学式と両方に出席した。

就学支援ノートを活用したり、巡回相談などを行つたり連携をして密にしている。

◆地域で目指す「おだやかなやさしい学校づくり」

おだやかに始まる一日はすべての人にとって快適である。

(1) やさしい居心地のよい環境づくり

「和顔施、愛語施」をスローガンにおだやかなゆつたりした環境づくりを進めている。あきる野学園は、日本一やさしい学校づくりを目指している。

①自閉症児に分かりやすい環境づくり

私たちのキーワードは「やさしい学校」である。やさしい学校は授業も大切にしていきたい。そのため授業改善にも力を注いでいる。

社会を目指すことである。共生社会の実現に向けて教育・福祉・医療・労働などが手を携えて進んでいくことが大切である。

◆チームあきる野の特別支援教育

あきる野学園を中心に学区域の小・中学校へ発信していく。(2) やさしい、あたたかい、やわらかい言葉で

葉でクラスの雰囲気を和らげる。静かに学ぶ学習と動きのある学習を組み合わせて効果を上げている。

◆保護者・地域と進める教育

地域づくりの一環として学校を拠点に様々なアクションを開いている。

・地域別懇談会・就労機関や支援機関との懇談会・発達障害学習会・日常的な支援会議・あきる野クラブ(ローラースケート・兄弟プログラム・バーベキュー会等)などを開催している。

P.T.A.も障害児理解のために地域で活動をしている。キャラバン隊レインボーは、障害児を理解してもらうために学校や地域の中へ行つて授業を行つたり活動をしている。

私たちのキーワードは「やさしい学校」である。やさしい学校は授業も大切にしていきたい。そのため授業改善にも力を注いでいる。

II 第4回防災・防犯学習発表会

生徒の防災・ 防犯意識の高揚を図る

府中市立府中第八中学校

府中市立府中第八中学校において3月11日、第4回防災・防犯学習発表会が開催された。全校生徒が一堂に会し、整然とした中で学習の成果を発表した。

府中第八中学校は、平成16・17年度に府中市教育委員会研究協力校として生徒の防災・防犯の意識を高めるとともに、地域住民との連携による取組をまとめて研究発表した。

それを契機に毎年、防災・防犯の意識の高揚を図るために防災・防犯学習に取り組み、その成果を発表する防災・防犯学習発表会を開催してきている。

また、府中第八中学校は、教育新聞の1月28日付でも防災・防犯学習についての取組の様子が記事に紹介されるなど着実に成果を収めている。

【防災・防犯学習発表会】

立川防災館で実際に体験して

きた地震体験、煙体験、消防体験、応急救護についてまとめて発表した。臨場感溢れる体験に触れ、防災についての意識が更に高まった。また、日頃から自分自身で自分の身をどのように守るかという防災対策的重要性も学んできたことを発表した。

◆「危険予知」：第二学年

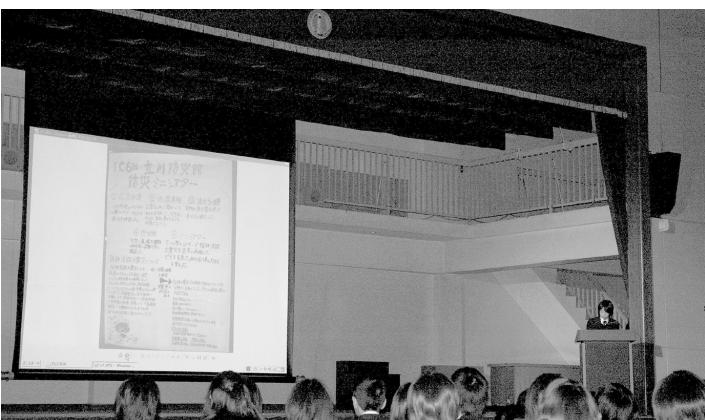
我が国は、地震の多い国である。そこで二年生の防災学習では、コンビニエンスストアで買いたい物をしていたときに震度7程度の地震が起きたらという想定のもとに対策を考えた。コンビニエンスストアでは、高い陳列棚の転倒、ガラスの破損等による被害が予想される。

三年生は、危険を回避する。防災対策のキーワードは「危険予知」であると、発表で強調していた。

◆「地域安全マップ」：第三学年

三年生はPTAの人たちと協力して地域安全マップを作成した。地区ごとに危険箇所を中心とし、地図上に表記しまとめたものを発表した。

立川防災館での体験を発表する1年生



立川防災館での体験を発表する1年生

◆校長の講評

どの学年も防災・防犯学習についていろいろな形で取り組み、一生懸命に調べたり、体験したりしてまとめました。みんなの役に立てたらよいということを意識しながら発表してくれました。

どの学年も一生懸命に学習し、体験したことまとめた発表会になりました。

【防災・防犯学習発表会】

立川防災館で実際に体験して

【防災・防犯学習発表会】

防災では、まず危険を予知する

【防災・防犯学習発表会】

が求められることを学んだ。

【防災・防犯学習発表会】

防災では、まず危険を予知する

</div

- ・心配だけど、どこに相談すればいいのか分からぬい。
- ・相談に通いたいけど時間がな
- ・府中市いじめ110番（フリーダイヤル）として・・・いじめから助けてほしい。
- ・その他、様々な相談に対応し

件、相談件数の49%近くを占めている。次いで中学生の148件で30%。就学前54件で11%。高校生は24件、5%と続く。

ている。昨年と比較すると、小学校の相談はやや減少し、中学校の相談がやや増加した。

【しつけ・育て方】
子育ての疑問など、42件、約9%弱
【学校・教師との関係】
苦情や疑問など、39件、8%

自身の相談は、約四分の一の名、親からの相談が約四分の三となっている。19年度は、被害者側からの相談だけでなく、少數ではあるが、いじめをする側の子どもに関する、親からの相談も数件あった。

特別支援相談室 ③

電話教育相談

「平成19年度の現状と 今後の展望」

電話教育相談員 比留間 洋子

相談者が「かけてみてよかつた」「これから明かりがみえた」と思っていただけのようだ。電話相談でありたいと、誠意ある対応と、正確な情報提供などを心がけている。

相談は継続する場合と、一回だけの場合がある。継続の場合には可能であれば、通所相談をすすめている。

課題が増加の傾向にある。課題についての早期取り組みの必要性が広く浸透しているといえる。

表 1 主訴別件数

対象 主訴	就学前	小学生	中学生	高校生	他	合計
性格・行動 (不登校・いじめ等)	10	83	76	14	1	184
知能・学業 (発達障害等)	14	39	17	0	0	70
進路 (転校・進路等)	3	13	12	2	0	30
精神・身体 (こころ・神経性習癖)	8	14	4	0	0	26
その他の (学校・教師・育て方等)	19	85	39	8	18	169
合計	54	234	148	24	19	479

表2 相談件数の多い主訴の内訳（上位6）（平成20年3月31日現在）

主訴	対象	相談件数の多い主訴別内訳(主訴③)					
		就学前	小学生	中学生	高校生	他	合計
不登校とその傾向		2	29	44	7	0	82
発達障害の疑い		10	28	9	0	0	47
しつけ・育て方		6	28	5	2	1	42
学校・教師との関係		0	29	6	2	2	39
いじめ		1	19	15	0	0	35
対人関係上の問題		1	10	7	3	0	21

ます。
どうぞよろしくお願ひいたし
ます。
「誇りをもてるふるさと府中を
創り、世界に活躍できる府中っ
子を育てる」ために、微力では
あります。が全力で取り組んでま
ります。

く思っております。
さて、この3月に新しい学習
指導要領が告示されました。学
校教育においては、学習指導要
領の改訂を踏まえ、新しい教科
課程の移行に向けた準備が求め
られています。このようなかつ
て、「誇りをもてるふるさと府中を
創り、世界に活躍できる府中っ
子を育てる」ために、微力では
あります。が全力で取り組んでま
ります。

このたび、府中市に着任しま
した国富尊（くにとみたかし）
です。

昼休みに歩いた、けやき並木

の新緑と、桜通りの満開に咲い
た桜がとても印象的でした。

豊かな自然があり、歴史と伝
統のあるこの府中で、子どもた
ちの教育のために、また学校教
育の充実のためにお手伝いさせ
ていただけることを大変うれし

着任の挨拶

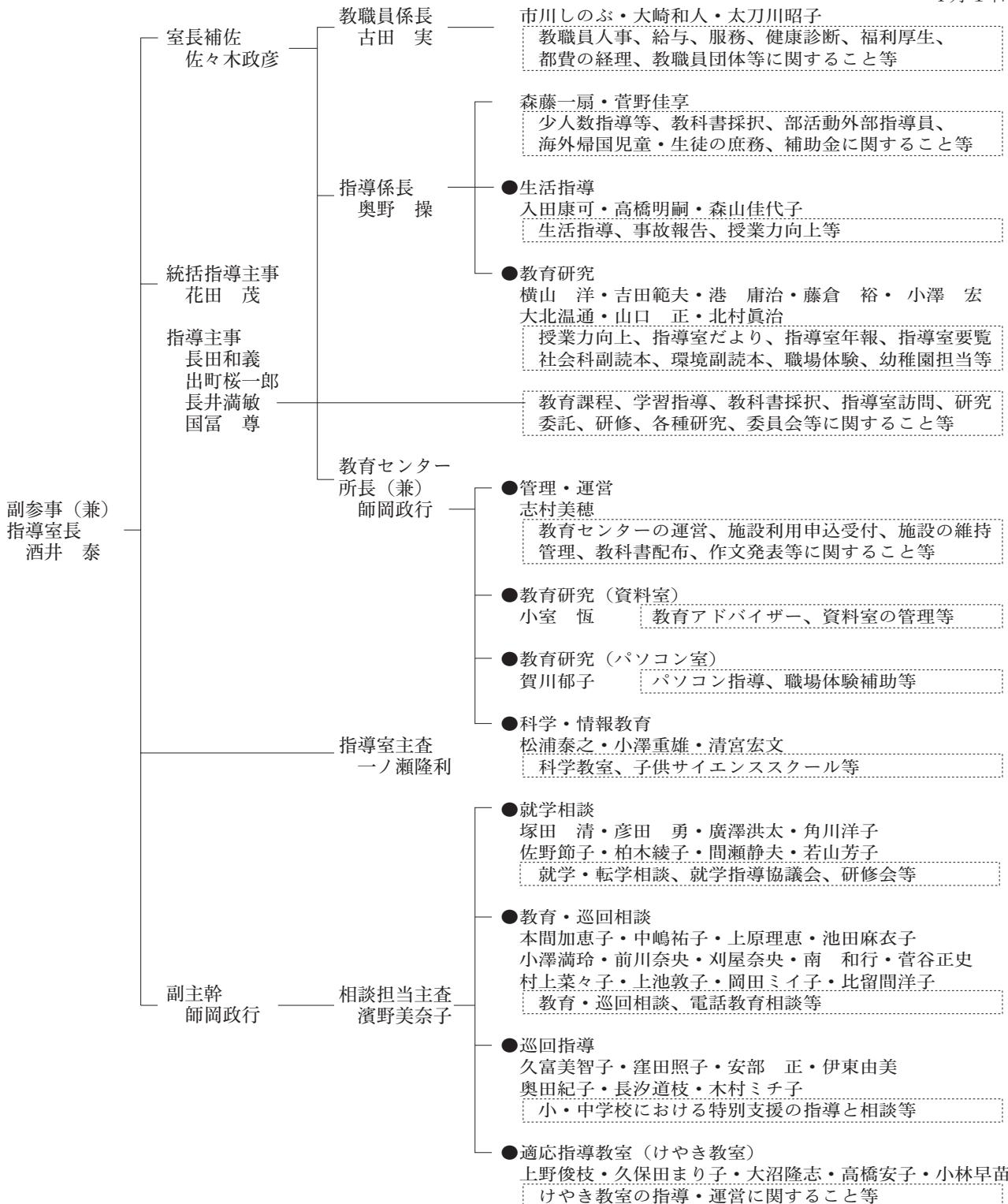


指導主事
国富 尊

新任の指導主事の挨拶

平成20年度 指導室の組織及び業務

4月1日現在



道徳授業地区公開講座 (一学期実施校)

保護者・市民の参加のもとに学校・家庭・地域の連携による道徳教育の充実を図りましょう。道徳の授業の質を高め、道徳の時間を持続化しましょう。

◆5月31日(土) 8時50分

☆府中第八小学校

学校公開日・講演会

◆6月7日(土) 13時30分

☆府中第八中学校

学校公開日・講演会(予定)

◆6月10日(火) 8時35分

☆府中第三小学校

学校公開日・セーフティ教室

◆6月18日(水) 8時25分

☆府中第三中学校

学校公開日・協議会

◆6月21日(土)

☆府中第四中学校 11時50分

学校公開日・講演会

◆6月25日(水) 8時25分

☆府中第五小学校

学校公開日・講演会

◆6月28日(土)

☆本宿小学校 8時35分

学校公開日・講演会

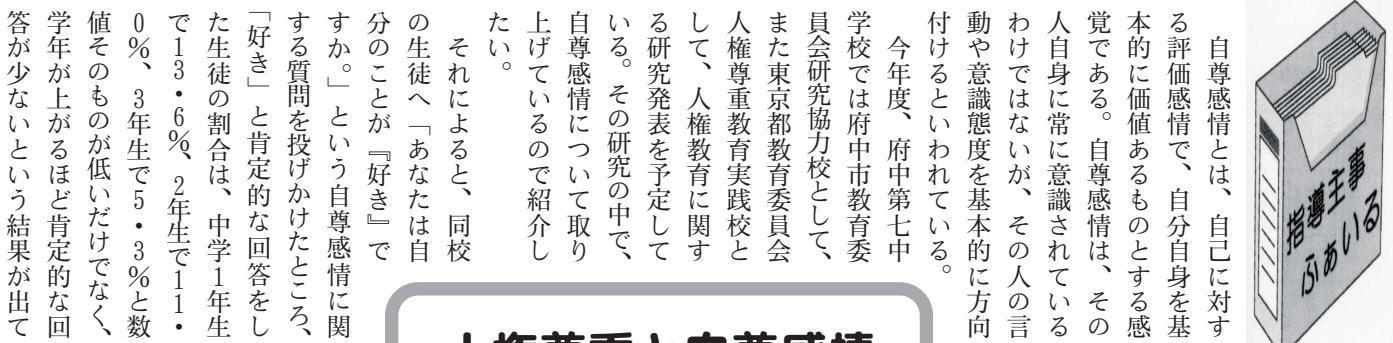
☆白糸台小学校 8時25分

学校公開日・講演会

☆四谷小学校 8時40分

学校公開日・講演会

5月研修会・委員会等予定	日	曜	研修会・委員会等	会場	研修内容等
	1	木	研究委託協力校説明会	教育センター	内容委託説明
	2	金	地域安全協議会全体会	教育センター	全体会「子どもの安全を守る」情報交換
	8	木	就学指導協議会全体会	教育センター	全体会、講演会
	12	月	生活指導主任会	教育センター	全体会(連絡・検討事項)小中分科会
	12	月	特別支援学級代表者会	教育センター	代表者会、分科会
	13	火	初任者等研修会	市内公共施設等	市内巡り研修
	15	木	教務主任会	教育センター	全体会(連絡・検討事項)小中分科会
	16	金	教育課程移行措置作成委員会	教育センター	全体会、講演「新学習指導要領の趣旨と移行の考え方」
	20	火	特別支援コーディネータ連絡会	教育センター	情報交換(各校の取組について等)
	23	金	進路指導主任会	教育センター	全体会(連絡・検討事項)
	26	月	理科指導支援員研修会	府中第一小学校	授業研究及び協議
	27	火	初任者等研修会	教育センター	児童生徒理解



今年度、府中第七中学校では府中市教育委員会研究協力校として、また東京都教育委員会人権尊重教育実践校として、人権教育に関する研究発表を予定している。その研究の中で、自尊感情について取り上げているので紹介したい。

それによると、同校の生徒へ「あなたは自分が何を好きですか。」という自尊感情に関する質問を投げかけたところ、「好き」と肯定的な回答をした生徒の割合は、中学1年生で13・6%、2年生で11・0%、3年生で5・3%と数值そのものが低いだけでなく、学年が上がるほど肯定的な回答が少ないという結果が出た。

自尊感情とは、自己に対する評価感情で、自分自身を基本的に価値あるものとする感覚である。自尊感情は、その人自身に常に意識されているわけではないが、その人の言動や意識態度を基本的に方向付けるといわれている。



人権尊重と自尊感情

(府中第七中学校の研究から)

同校の研究のポイントは「自尊感情」をどう育てていくかということに焦点化している。自分自身をかけがえのない存在と価値づけ、いろいろな欠点を含めて自分を好きになる気持ちは、自分を育てていくこと。そして自分も他人も不完全さや失敗のあることを受け入れ、自分も生きる価打ちはあると、すべての人間の尊厳を認める意識を育てること。

これらが人権教育の基本であり、生徒に自尊感情をどう育っていくのか、今後の研究の成果を期待したい。

打ちがあり、他人も生きる価打ちはあると、すべての人間の尊嚴を認める意識を育てること。

さらに、小・中学生に学校生活の中でも図書を活用してもらうため、学級単位で図書の貸出をしている。希望の本のリストに基づき用意するだけではなく、調べ学習に役立つように校外学習・食育・国際理解などのテーマごとに図書を組んだセットも用意している。ぜひ子どもたちのために有効に活用していただきたい。

子どもと読書をむすぶ 架け橋となるために

中央図書館 宮川 真理

新中央図書館が開館して5か月が過ぎた。開館当初に比べ多少落ち着いてきたが、日々多くの市民の皆様にご来館いただき、生活に密着した図書館としてご利用いただいている。

3階の児童室は、親子で読み聞かせをしたり、小・中学生の調べものや読書を楽しむ場として活用されている。児童室には、読み聞かせに向く絵本、ベストブック(長く読みつながれたすぐれた本)、小学校低学年・高校生向けの物語など目的に応じた図書が揃う。4階のY.Aコーナーには、子どもと大人の間に位置する中学生世代向けの名作や、生き方や進路について参考になる本など様々な分野の本が並ぶ。さらに、小・中学生に学校生活の中でも図書を活用してもらおうため、学級単位で図書の貸出をしている。希望の本のリストに基づき用意するだけではなく、調べ学習に役立つように校外学習・食育・国際理解などのテーマごとに図書を組んだセットも用意している。ぜひ子どもたち

に自己理解が進み、理想と現実のギャップに気づくようになつたためと捉えることができる。

しかし、自尊感情は自信に繋がり自立心を育て、より良い人間関係を構築するために大きな影響を与えるものである。したがって、自尊感情は人権尊重教育を進める上で生徒の実態把握に有効な要素もあると考えられる。

たためと捉えることができる。

しかし、自尊感情は自信に繋がり自立心を育て、より良い人間関係を構築するために大きな影響を与えるものである。したがって、自尊感情は人権尊重教

育を進める上で生徒の実態把握に有効な要素もあると考えら

れる。

たためと捉えることができる。

しかし、自尊感情は自信に繋がり自立心を育て、より良い人間関係を構築するために大きな影響を与えるものである。したがって、自尊感情は人権尊重教

育を進める上で生徒の実態把握に有効な要素もあると考えら